

2025年3月17日
株式会社スタイルポート

Google Maps Platform ビジネス活用ウェビナーに スタイルポート PdM 吉田が登壇

3D 地図ならではの顧客体験、ビジネスへの応用と今後目指す世界とは

【登壇レポート】

Google Maps Platform ビジネス活用ウェビナーに スタイルポート PdM 吉田が登壇



2025年2月27日に開催された、Google Maps Platform が主催するビジネス活用ウェビナー「ビジネスを革新する！ Google Maps Platform 3D 地図活用最前線」に、株式会社スタイルポート（本社：東京都渋谷区、代表：間所 暁彦、以下 スタイルポート）の プロダクトマネージャー 吉田が登壇いたしました。

アーカイブ視聴はこちらから：

<https://mapsonair.withgoogle.com/events/gmp-2025-q1-japan-webinar>

※Google Account へのログインと登録フォームのご入力が必要です。

■ Google マップの進化と 3D 地図の重要性

冒頭では、今年 20 周年を迎えた Google マップの進化について、グーグル・クラウド・ジャパン合同会社 Head of Sales, Japan and North Asia, Geo Enterprise の勝谷氏が紹介しました。

Google マップは、世界中の道路や地点情報を継続的に拡充し、毎日 1 億以上のアップデートを通じて最新の地図情報を提供しています。

本ウェビナーでは、Google Maps Platform の 4 つの主要サービスのうち「Maps」に焦点を当て、没入感のある体験を提供する 3D 地図の重要性について解説しました。

■ 3D 地図活用事例として、スタイルポートの「ROOV.space」を紹介

後半では、スタイルポートのプロダクトマネージャー吉田より、デジタルツイン・プラットフォーム「ROOV.space」について紹介。ビジネスにおける 3D 地図の優位性、Google Maps Platform の活用や課題、3D 地図の可能性・今後目指す世界について対談形式で語りました。

詳細はぜひアーカイブからご視聴ください。

<https://mapsonair.withgoogle.com/events/gmp-2025-q1-japan-webinar>

※Google Account へのログインと登録フォームのご入力が必要です。

■ 「ROOV.space」とは



「ROOV.space」は、建築や都市のあらゆる空間情報を Web ブラウザで体験できるデジタルツイン・プラットフォームです。竣工前の建物やアクセスが難しい立地の建物を 3D 都市データ上に再現し、いつでも・どこでも・誰とでも手軽に空間情報を共有できます。

新築マンションの販売現場を中心に導入が進んでおり、ローンチから半年で 34 件の大型プロジェクトに採用。今後は、大型複合開発や大規模施設への導入を目指しサービスをさらに進化させてまいります。

サービス紹介ページ:

<https://roov.notion.site/ROOV-space-f424ceec35964455b60ae7ee566e32ee?pvs=4>

紹介動画:

<https://roov.notion.site/ROOV-space-24b968860635496a93a1b8adc890ab09>

【導入事例】

デジタルツイン・ソリューション『ROOV.space』で全 815 戸の超高層大規模タワープロジェクト「リビオタワー品川」をリアルに体験！

スタイルポートの新サービス『ROOV.space』が大規模複合開発プロジェクト「BLUE FRONT SHIBAURA」で初採用

<会社概要>

会社名：株式会社スタイルポート

設立：2017年10月

代表者名：代表取締役 間所暁彦

所在地：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 4-3-15 東京セントラル表参道 322 号

事業内容：不動産マーケットにおける IT ソリューションの開発および提供

URL：<https://styleport.co.jp/>

サービス紹介：<https://styleport.co.jp/roov/>

本件に関するお問い合わせ先 広報担当：長田

TEL：03-6812-9555 FAX：03-6812-9556 お問い合わせ：<https://styleport.co.jp/contact/>

※Google マップは、Google LLC の商標です。